コンパクトキッチン

コットンロールシリーズ

取扱説明書

●安全上の注意について

示した注意事項は、状況によって重大な結果 (傷害、物損)に結び つく恐れがあります。必ずお守りください。

扉が傾いたり、がたついた時は蝶番のネジを閉め直してください。(破損やケガをする恐れがあります)

キャビネット、天板に頭をぶつけないようご注意ください。 (ケガをする恐れがあります)

扉や作業台・引出にぶら下がったり、大きく開け過ぎたり しないでください。(破損やケガをする恐れがあります)

キャビネット内部で電気製品のご使用はおやめくださ い。(製品の故障や火災の原因になります)

排水口に直接熱湯やテンプラ油を流さないでください。 (破損や水漏れの恐れがあります)

扉の開閉時手足をぶつけないでください。(指を挟んで ケガをする恐れがあります)

混合水栓のご使用の際、必ず水から出してください。(や けどをする恐れがあります)

●施工上の注意について

この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性や 物的障害のみの発生が想定される」内容をしめしています

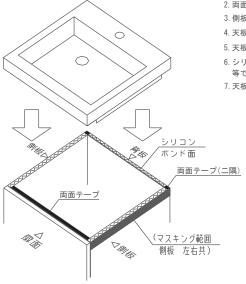
・搬入・搬送時には必ず軍手を着用を御願いいたします。けがをする恐れがあります。

・据付施工・調整時には必ず軍手を着用を御願いいたします。けがをする恐れがあります。

期限を越えますと、有償修理となります。

キズやカケのクレームに関しましては、納品後3日以内にお知らせ下さい。

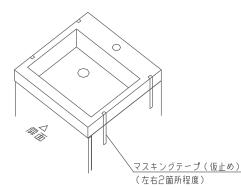
天板の固定方法



- 1. 側板左右、マスキングテープ貼
- 2. 両面テープを前板桟木と背面二隅に貼付け(仮止用-薄手の物で)
- 3. 側板・背板/上部小口面、三方シリコンボンド塗布
- 4. 天板を載せて固定して下さい

ミラーボックス

- 5. 天板に付いたシリコンボンドはきれいに拭取って下さい。
- 6. シリコンボンドが固まるまでマスキングテープ(粘着が弱いもの) 等で仮止めして下さい。
- 7. 天板とキャビネットが固定されましたら、仮固定テープを取外して下さい。



左右調整用(+2.0mm、-2.0mm)

⊕ ⊕

本体側~

床のフリク等で扉の調整が必要な場合は

ラッチ本体を移動させて下さい。

◎ラッチが動き扉が開閉します。

●<プッシュラッチ>・・・(下足収納・洗面台・手洗台) ラッチは調整した状態で出荷しておりますが、

丁番にて調整しますが、調整で不備が出る場合は、

扉と家具本体の隙間は約4mm必要になります。

上下調整用 (+2. 0mm、-2. 0mm)

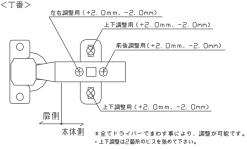
*全てドライバーでまわす事により、調整が可能です。

前後調整用 (+2.8mm、-0.5mm)

押して頂き、手前に扉を引いて下さい)

扉の調整

ミラーボックス以外



●<引出>···(コトーネ/キャビネット・750)

※グレーのカバーは外して下さい。(左右共)



- * 左右調整 左はドライバーにて左廻 右はドライバーにて右廻
- *上下調整 ドライバー廻して調整ください

※調整は左右共にて

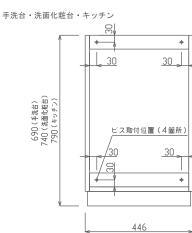
◎マグネットのついたラッチ が動いて扉が開閉します。 プッシュするために扉との 隙間が必要になります。

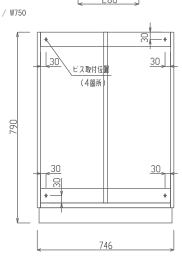
・4箇所の固定ビスを弛め矢印方向に調整して下さい。

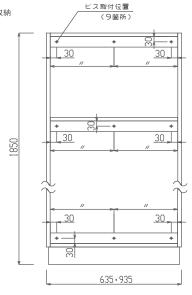
施工手順

- 1. 搬入経路を確保(*搬入・搬送は必ず手運びで御願いいたします。)
- ・荷受の準備を御願いいたします。(車上渡しとなります)
- 2. 据付位置の床レベルが出ているか確認して下さい。
- 3. 設備位置は図面通りか確認して下さい。(洗面化粧台・シンク付キッチン・手洗台) 4. 据付位置の桟木は家具幅以上、高さ100mm以上必要です。(合板は厚さ12mm以上あれば使用可能です)
- 5. 付属のビスをワッシャーに通し(ビス1本に対し、ワッシャー1ヶ)4本で壁に4ヶ所固定して下さい。(2 固定用ビス位置参照)
- *キリ等で下穴を開けて固定してください。
- 6. 水栓を天板に取付けて下さい*機器メーカーの設置工事説明書参照
- 7. 天板をシリコンボンドにて本体に固定設置して下さい。*(シリコンボンド・マスキング・両面テープ等必要です。)(3 天板固定方法参照)
- 8. 扉の調整(取付・取外し、4 調整参照)
- 9. プッシュラッチの調整方法(洗面化粧台・手洗台・下足収納の場合)(4 調整参照)
- 10. 給排水の接続(洗面化粧台・シンク付キッチン・手洗台)

固定用ビス穴位置 30 ビス取付位置 (4箇所) 30 30 下足収納 280 キッチン / W750 30 ビス取付位置







お手入れ方法

- ・通常のお手入れは柔らかい布でからぶきして下さい。
- ・柔らかい布でからぶきしても落ちにくい汚れの場合
- 1. 柔らかい布に薄めた中性洗剤をつけて汚れを落として下さい。
- 2. 水を含んだ柔らかい布で洗剤をふき取り、乾いた布でからぶきして下さい。
- *水ぶきのままにしないで、必ず乾いた柔らかい布でふきあげて下さい。



- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつく恐れがあります)
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(変色や光沢が無くなる恐れがあります)
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。(変形や変色の恐れがあります)
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないででください(剥がした後、汚れが残る恐れがあります●
- 油·調味料·食品の汚れを放置しないで下さい。(カビ、サビの原因になります。)

アフターサービス

1. 保証について

下記保証書をご提示ください。故障した場合記載内容に より無料修理いたします。

コットンロールシリーズ保証書		
品 名	コトーネ750/シンク/キャビネット フィーノ635/935 ポコ ピッコロ ピッコロミラーボックス	当社製品はお買上げ日から1年間無料修理いたします。 但し離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、 出張に要する実費を申し受けます。 保証は日本国内において有効です。
保証期間	対象:キャビネット本体 期間:お買上げ日から壱カ年	
お買上げ日	年 月 日	保証期間中でも以下の場合は有料修理となります。 ●取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び
お客様	お名前ご住所	損傷した場合。 ●施工時の不注意または過失による故障及び損傷。 ●引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。 ●不当な修理や改造による故障及び損傷。 ●火災、天災、地変、その他の不可効力による故障や損傷。 ●建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。 ●電気製品など個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。
	電 話 ()	
工事店	店名電話 ()	(修理ご連絡先) 株式会社サンワカンパニー TEL 06-6229-1024 FAX 06-6229-1082

※お客様でご記入をお願いしたします。(サービスを依頼される際にお役に立ちます)

2. 廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD. ●OSAKA 541-0041 大阪市中央区北浜2-1-7 * TEL 06-6229-1024

- TOKYO 135-0063 東京都江東区有明3-1-25-A3F TEL 03-3599-3834
- NAGOYA 461-0004 名古屋市東区葵1-13-8-1F TEL 052-935-2217